

2026/01/14 分野抄読会

予防の特性を考慮した予測モデリング法による患者報告アウトカム評価のための
Minimal Acceptable Worsening の算出方法の検討

東北大学大学院 医学系研究科 公衆衛生学専攻
医学統計学分野 修士課程 2 年 栗原愛佳

患者報告アウトカム (Patient Reported Outcome : PRO)は、患者から直接得られる健康状態に関するすべての報告を表す。しかし、介入効果が患者にとってどれほど重要かを判断するには、統計的有意性を示すだけでは不十分である。そこで、患者自身が重要と考える最小限の変化である Minimal Important Change (MIC) を算出することが重要になる。

MIC の算出方法は治療的介入試験を想定しており、予防的介入試験において同様の考え方で算出した MIC は適切ではない可能性がある。また、MIC はベースラインの PRO スコアの影響を受けるという問題点が存在する。これらを解消するために、予防的介入研究における PRO 変化量の閾値として Minimal Acceptable Worsening (MAW) を提案し、その算出方法を検討することが本研究の目的である。

本抄読会では、審査の予行演習を行った。

参考文献

- 下妻晃二郎 (2020) 患者報告アウトカム(PRO)とは何か?、日本クリニカルパス学誌、22、197—200.
- Brozek JL, Guyatt GH, Schünemann HJ. (2006) How a well-grounded minimal important difference can enhance transparency of labelling claims and improve interpretation of a patient reported outcome measure. *Health Qual Life Outcomes.*, 4, 69.
- Terwee CB, Peipert JD, Chapman R, et al. (2021) Minimal important change (MIC): a conceptual clarification and systematic review of MIC estimates of PROMIS measures. *Qual Life Res.*, 30, 2729-2754.